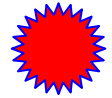




# 第67回東北経営者大会



宮城県仙台市で開催

と き：平成 26 年 10 月 23 日(木)

と ころ：ホテルメトロポリタン仙台



第 67 回東北経営者大会が 10 月 23 日(木)宮城県仙台市のホテルメトロポリタン仙台において開催された。東北地区の各県経営者協会から約 470 名が参加、当経営者協会からも藤原会長、長田、太田、阿部副会長はじめ総勢 31 名が参加した。

宮城県経営者協会の藤崎副会長の「開会の辞」で始まり、続いて主催者である東北経営者協会高橋会長が挨拶を行った。来賓として若生宮城県副知事が祝辞を述べた。

今年度の講演会は、Office WaDo 代表 和田 浩子 氏による「持続可能な組織/人材育成」と題して、P & G ジャパンでの勤務経験を女性としての視点で、キャリアを積み上げて行く状況、苦勞しながら業績向上、部下育成に奮闘した体験談、また、経営トップとなってからの人材育成に尽力されたカリキュラムなど、大変示唆に富む講演であった。

意見交換会は高橋会長が座長となり、今後の人材活用に向けての取組と課題について「女性の人材活用」については、岩手経協会員、平金商店の佐々木栄子氏から勤務先の女子社員の活躍の状況、家庭と仕事の両立に対する支援策、勤続表彰・休暇制度の内容などについての発表があった。続いて「高齢者の人材活用」を福島経協会員、東邦銀行の加藤容啓氏から、高齢者雇用の継続に対しての取組、新制度の導入などについての発表があった。

コメンテーターの藤崎副会長からは、「男女平等は、色々な習慣、企業風土の点から難しい部分もあるが、真の意味での男女同一の社会を作るために邁進していただきたい。」また、佐藤副会長からは、「女性の活用については、経営者トップの認識が必要である。」とコメントがあった。

大会決議(案)は、鈴木宮城経協副会長より「東北の復興・再生・発展」と「労使関係の健全な発展」を決意し、「復興に向けた人材、予算の確保」「女性や高齢者など多様な人材への支援制度の充実」「高速交通ネットワーク、インフラ整備、ILCの誘致」などを政府、関係機関に対し実効のある取り組みを強く要請することで満場一致を持って承認された。

次に、王子ホールディング㈱代表取締役会長・(一社)日本経団連の篠田和久副会長から「内需産業の海外展開」と題した記念講演があった。

講演終了後、次回開催県となる山形経営者協会黒澤会長が「来年山形でお会いしましょう。」と挨拶があり、最後に宮城県経営者協会浅野亨副会長の「閉会の辞」により滞りなく大会は盛会裡に終了した。

# 大会プログラム

- |                   |   |        |
|-------------------|---|--------|
| 1. 開会の辞           | (一社)宮城県県経営者協会副会長  | 藤崎 三郎助 |
| 2. 主催者挨拶          | 東北経営者協会会長   | 高橋 宏明  |
| 3. 来賓祝辞           | 宮城県副知事  | 若生 正博  |
| 4. 講演             | 「持続可能な組織/人材育成」<br>Office WaDo 代表                        | 和田 浩子  |
| 5. 意見交換           | 座長 (一社)宮城県経営者協会会長<br>総合テーマ「今後の人材活用に向けての取組みと課題」          | 高橋 宏明  |
|                   | ① 「女性の人材活用」   |        |
|                   | 【報告】佐々木 栄子 (株)平金商店管理部部長・店舗部部長                           |        |
|                   | 【コメント・質問】西条 千恵子 ポストタクシー(株)代表取締役社長                       |        |
|                   | ② 「高齢者の人材活用」  |        |
|                   | 【報告】加藤 容啓 (株)東邦銀行専務取締役                                  |        |
|                   | 【コメント・質問】高橋 紀美子 (株)秀電社代表取締役社長                           |        |
| 6. 大会決議           | (一社)宮城県経営者協会副会長   | 鈴木 隆   |
| 7. 記念講演           | 「内需産業の海外発展について」<br>王子ホールディングス(株)代表取締役会長<br>日本経済団体連合会副会長 | 篠田 和久  |
| 8. 次回大会開催地経営者協会挨拶 | (一社)山形県経営者協会会長  | 黒澤 洋介  |
| 9. 閉会の辞           | (一社)宮城県経営者協会副会長   | 浅野 亨   |



東北経営者協会 高橋会長 主催者挨拶



来賓祝辞 宮城県副知事 若生 正博 氏



Office WaDo 代表 和田 浩子 氏



記念講演 王子ホールディングス(株)  
代表取締役会長 篠田 和久 氏

# 《意見交換会》

## 「今後の人材活用に向けての取組と課題」



### 【「女性の人材活用」発表・質問】



(株)平金商店管理部長 佐々木 栄子 氏



ポストタクシー(株)代表取締役社長 西條 千恵子 氏

### 【「高齢者の人材活用」発表・質問】



(株)東邦銀行専務取締役 加藤 容啓 氏



(株)秀電社代表取締役社長 高橋 紀美子 氏

### 【総括コメント】



東北経協 藤崎副会長



東北経協 佐藤副会長

# 決 議

わが国の景気は、緩やかな回復基調が続いているものの、企業収益は改善に足踏みが見られるなど、持続可能な成長に向けて一層の取り組みが期待される。

東北経済においても、同様に回復傾向にあるが、津波被害が甚大であった沿岸部においては、地盤かさ上げ等の遅れにより生活環境が整わず、復旧事業はもとより地域経済の復興にも影響を与えており、景況感の大きな改善は見られていない状況にある。

また、雇用情勢においては、求人倍率は好調に推移しているものの、少子高齢化などによる労働力人口の減少や雇用のミスマッチにより、人手不足は深刻化しており、震災からの復興、経済再生へ影響を与えている。

こうした認識のもと、本日、ここ仙台市において第67回東北経営者大会を開催し、我々東北の経営者は、次のことを決意する。

1. 東北の復興、再生、発展を果たすため、東北各県が連携を図り、産業の復興と雇用の安定に向けて一体となって取り組む。
2. 安定的な労使関係の実現を支え続ける使用者団体として、関係行政機関との連携を図り、労働者団体との対話を通じ、労使関係の健全な発展を図る。

また、次の諸点については、政府および関係機関に対し、実効ある取組みを強く要請する。

1. 震災から3年半が経過したが、人手不足や資機材の高騰により復興事業に遅れが出ている事業もあり、復興はまだ道半ばであることから、2015年までの集中復興期間を延長し、人材や予算の中長期的な確保をすること。
2. 少子高齢化などにより労働力人口の減少が懸念される中、企業が成長・発展していくためには、女性や高齢者を始めとした多様な人材の活躍が期待されることから、これらに対しての支援制度の充実や労働規制の見直しを推進すること。
3. 「新しい東北」の創造に向け、自立的で持続可能な地域経済の再生を進めるため、高速交通ネットワークなどのインフラ整備や、新たな産業集積・雇用創出などが期待される「国際リニアコライダー（ILC）」の東北地域への誘致を強力に推進すること。

以上

平成26年10月23日

第67回 東北経営者大会